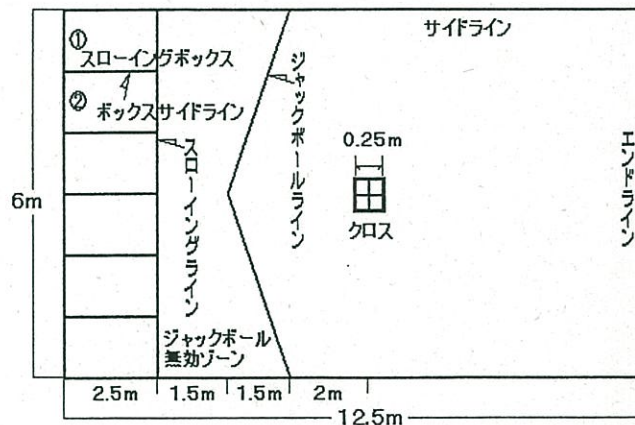


## 全国障害者スポーツ大会「ボッチャ競技」の概要

導入大会 平成 33 年度 第 21 回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」

対象者	重度肢体不自由者(身体障害)
競技別	個人競技(チーム戦のみ)
参加枠	原則として全選手団(都道府県・政令指定都市)に 1 チームの参加枠
チーム編成	立位選手 1 名、座位選手 1 名の計 2 名
競技規則	同年度の日本ボッチャ協会競技規則(全国障害者スポーツ大会版)
使用コート	日本ボッチャ協会の定めるコート寸法(12.5m×6m) ※ただし、会場の条件等によりエンドラインまでの距離を 10m まで短縮することができる



使用ボール	原則、日本ボッチャ協会の公認ボール(赤色 6 個、青色 6 個、白色 1 個)
投球補助	ボールを投げることのできない座位選手は、投球補助具(ランプ)を使用できる
競技方法	競技は 1 対 1 の個人戦を 2 エンドで行い、その総得点で勝敗を決める 同点の場合はタイブレイクで勝敗を決める 試合は、各プールのリーグ戦方式で行い順位を決定し、上位 3 チームを表彰する 各プールは 3 チーム以上 4 チーム以内とする。